どらま館学生演劇コンペティション

2017年10~11月

ワセダ演劇の優れた学生団体をサポートする「どらま館学生演劇コンペティション」。公募により選出された3団体が10月から11月にかけてどらま館で公演を行います。
各公演で早稲田小劇場どらま館芸術監督・宮沢章夫によるアフタートークを実施。
全公演終了後、芸術監督を中心に審査を行い、優秀団体を選出します。

亜人間都市
『語りえぬもの』

劇団森
『大江戸温泉物語』

虚大空間
『かぐや～46億光年の孤独～』

ワセダ演劇の今

早稲田小劇場どらま館

公募により選出された3つの学生団体のコンペティション

各公演でどらま館芸術監督・宮沢章夫が観劇・審査・アフタートーク

表彰団体には特典あり

亜人間都市『語りえぬもの』

10月6日(金)～9日(月)

作・演出｜黒木洋平

出演｜川口航、藏下右京、本田百音(劇団木霊)、水川瑞穂(劇団くるめるシアター)

亜人間都市は、劇作家・演出家の黒木洋平による演劇ユニット。2015年より東京を中心に活動中。オリジナルテキストのほか既成作品の上演も行う。日常的なイメージと非日常的なイメージが曖昧に溶け合った世界観を、独自の身体性で語る作風。代表作に『神（ではない）の子（ではない）』など。今作では、存在しない浮気相手を中心とした男女の物語を通じて、現代において私たちが「語る」ということを、その「失敗」から表現する。

http://ahningentoshi.wixsite.com/amanstadt

劇団森『大江戸温泉物語』

10月28日(土)～30日(月)

作・演出｜丸山春名

出演｜青魚、泉、大木理紗子、高木陽介、高久瑛理子、滋野峻也、森皓平

早稲田大学に籍を置く歴史ある学生劇団の1つ。

森と書いて「シン」と読むが、名前の由来は劇団員も知らない。

アングラから現代口語劇まで　さまざまな舞台を展開。

今作では、現代日本を取り巻く様々な問題を、あえて非現実的な世界観から、あくまで明るく浮き彫りにする試みを行う。

http://gekidanshin.tumblr.com/

虚大空間『かぐや～ 46億光年の孤独～』

11月25日(土)～27日(月)

作・演出｜dadoi(虚大空間)

出演｜根井優華、勝山涼介、宮本秀、森下和香、鈴木里久、他

虚大空間は早稲田を中心に活動する、dadoiの主宰する演劇ユニット。等身大にとどまらない作品を肉体と言葉、省略と誇張によって表現する。今作『かぐや～46億光年の孤独～』では、日本最古のSFとも謳われる『竹取物語』と月探査計画を掛け合わせることで「異なる人々」について描く。

http://kurumeru05.wixsite.com/kurumerutheater (劇団くるめるシアター HP)

早稲田小劇場ネクスト・ジェネレーション募金

早稲田大学では、「早稲田小劇場どらま館」をワセダ演劇振興の中核的拠点と位置づけ、ワセダ演劇の伝統を継承・発展させ、優れた演劇文化を発信し、教育を通して、次代を担う演劇人を多数育成することをめざしています。

https://www.waseda.jp/student/dramakan/donation/index.html

会場：早稲田小劇場どらま館
東京都新宿区戸塚町1-101-3
https://www.waseda.jp/student/dramakan/access/index.html

公演日程・チケット料金・ご予約：各団体のウェブサイトをご確認いただくか、各団体にお問い合わせください。

お問い合わせ
早稲田大学 学生生活課　(担当：杉浦)
03-3202-0706
dramakan@list.waseda.jp

※各公演の日程・チケット料金・ご予約方法などについては、早稲田大学 学生生活課ではなく各団体に直接お問い合わせいただくようお願いします。

早稲田小劇場どらま館WEBサイト
https://www.waseda.jp/student/dramakan/